

中河間谷川 採択資料作成業務

年 度	平成 30 年度
発注機関	宮崎県 小林土木事務所
業務場所	宮崎県小林市須木
業務内容	<p>小林市須木中原地区を流れる中河間谷川（ランクⅡ土石流危険渓流）において、土石流および流木等による土砂災害の防止を主たる目的とした『砂防事業全体計画書』を作成しました。</p> <p>資料の作成にあたり、流域内の状況や被害想定区域の保全対象などの現地調査を実施し、調査結果をもとに土石流・流木対策施設の配置計画、工法選定などを比較検討し、最適案の提案を行いました。</p> <p>渓流全体において整備率 100%（下流側保全対象へ土砂・流木等の流出が無い）を満足するよう最適案の検討を行いました。</p>

状況写真・概要

【現地調査】

渓流調査：荒廃状況、生産土砂量、流木、礫径、etc



生産土砂量の調査・推定



立木胸高直径の計測

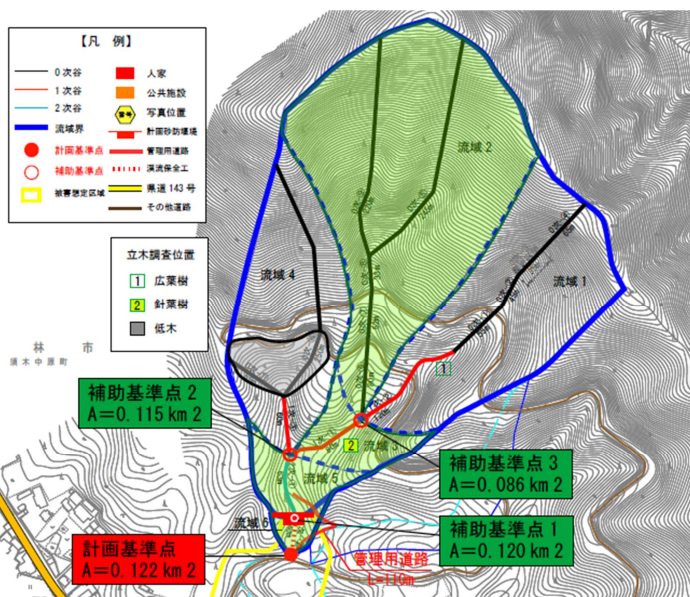


礫径調査

【設計・計画・検討】

施設の形式及び配置計画、本体工の概略設計、比較検討（概算工事費等）

施工計画の検討（施工時の留意事項を含む）、維持管理に関する提案



ドローンによる鳥瞰空中写真撮影
による被害想定区域の全貌把握

